

第1回花緑検討小委員会（3月26日）の主な意見とその対応
（第3期事業評価・検証における意見）

第1回の意見	対応方針（案）
1. 県民緑税の納税者が理解しやすい緑化の効果	
<ul style="list-style-type: none"> 効果の評価において、環境改善、防災面以外に「緑による賑わいの創出」などの視点が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 第2期検証時と同様の手法により、緑の持つ環境、景観及び防災機能に着目した効果の算出に加え、緑の活用による経済的波及効果についても検証します。（資料10）
<ul style="list-style-type: none"> 数値では現し難い質の向上や波及効果について、地域が誇りを持つ契機となったなどのエピソードの紹介は有効 	<ul style="list-style-type: none"> 緑化を契機に地域コミュニティが向上した事例や教育環境が向上に繋がった事例などを紹介します。（資料8） 新たに確立された評価方法がある場合には、別途評価に努めます。
<ul style="list-style-type: none"> 住民主体の事業であることを踏まえると、費用対効果だけでなく、事業により何人が恩恵を受けたのかという点を指標にしても良いのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 第3期の目標として、「住民団体による緑化の推進」を掲げていますが、ご指摘の点を踏まえ、よりわかりやすい指標となるように努めます。
2. 緑化事業後の適切な維持管理	
<ul style="list-style-type: none"> 維持管理に係る支援の検討にあたり、日常的な維持管理を適切に行っているにもかかわらず生育不良のものと、管理されずに生育不良のものを区別して分析が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 生育不良の事例について、維持管理状況の確認を行いましたので報告します。（資料7） 維持管理の支援について、事業実施者に対して実施したアンケート結果を報告します。（資料7）
<ul style="list-style-type: none"> 芝生は一般緑化と比べ植栽後の維持管理に手間がかかることを鑑みると、緑化の促進において、芝生化にこだわる必要はないのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 芝生の維持管理に対する負担が課題であると認識していますが、まとまった緑地の確保が難しい市街地では、有効な手段の一つであり、引き続き推進したいと考えています。 また、校園庭では利用状況によっては芝生が損傷し生育不良となる事案もあることから、利用の少ない中庭での実施や利用が集中する箇所は人工芝を活用するなど植栽場所を考慮しながら芝生化を進めていきます。

3. 市街地（人口集中地区）での緑化の推進	
<ul style="list-style-type: none"> 人口集中地区での緑化を推進するため、補助限度額や補助単価を他の地域と区別するなど、より効果的な支援の検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 人口集中地区での県民まちなみ緑化事業の実施状況と緑地率調査結果を報告します。（資料 11、資料 12） 上記を踏まえ、人口集中地区での更なる緑化について今後検討します。
4. 酷暑に耐える緑化	
<ul style="list-style-type: none"> 酷暑下における樹種の選定方法や維持管理方法に関する助言が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 植栽計画時の樹種選定や植栽後の維持管理方法について、緑のパトロール隊員による巡回や花と緑の専門家講習会を通じてアドバイス、情報提供を行っています。 技術的な観点から必要に応じて、事業検討委員会での審査意見に基づいて効果的な緑化を推進します。
<ul style="list-style-type: none"> 屋上緑化や壁面緑化がヒートアイランド対策に有効か、再検証が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、屋上緑化についてサーモグラフィ調査を実施し効果を確認する予定としており、次回その結果を報告します。（資料 6）
<ul style="list-style-type: none"> 暑さに強い一年草による緑陰の確保への支援の可能性について検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 夏季の緑陰確保の観点から、建物の壁面に設置する蔓状植物の植生基盤及び支柱など恒久的な施設整備にかかる支援の可能性について検討します。